

オートレベル、チルチングレベル、電子レベルの点検方法

1. 気泡管の点検

三脚を用いてで水平にセットして約180°回転させても気泡が中央にあること

2. 横軸の水平

- 1) 約50m離れた壁などの中央に三脚を用いて機械を整準してA及びBを視準して壁に印をつける
- 2) どちらか一方の壁から2~3mの位置に機械を移動して整準しA及びBを視準し壁に印をつける
- 3) A~AとB~Bの差が等しければ機械は正常である。
(許容誤差±5mm以内)

